

アセットトライ

AT ADMINISTRATION (CAYMAN) LIMITED
作成日：2017年3月31日

2017年2月運用報告書(2017年2月1日～2017年2月28日)

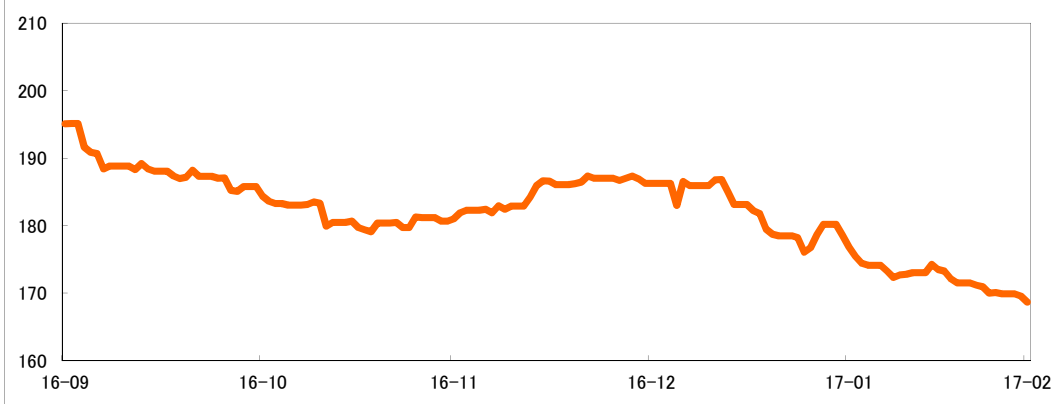
純資産の推移(一口=百万円)

【年平均騰落率：3.80%】

	設定時 (1999/2/1)	2016年10月末	2016年11月末	2016年12月末	2017年1月末	2017年2月末
1口あたりの 純資産価額(円)	1,000,000	1,843,987	1,810,316	1,862,765	1,768,708	1,686,930
月次騰落率	—	-5.49%	-1.83%	2.90%	-5.05%	-4.62%
設定来騰落率	—	84.40%	81.03%	86.28%	76.87%	68.69%

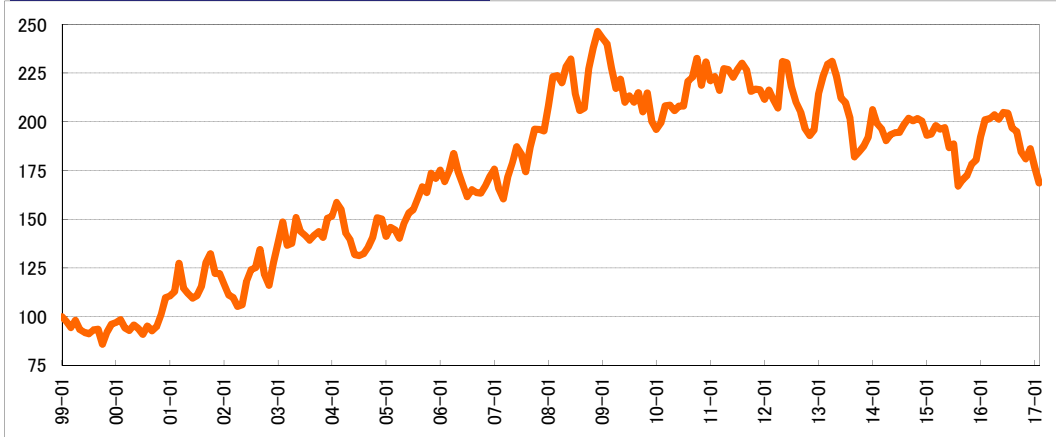
一口あたり純資産価額の推移 直近五ヶ月間

単位：万円



一口あたり純資産価額の推移 設定来

単位：万円



各セクターごとの損益

2017年2月の運用成績はマイナスとなり、アセットトライは前月比4.62%の損失となりました。

通貨・為替	金利	株価指数	エネルギー	金属	農産物	その他商品
-	-	--	--	-	-	+

(注) +は利益、-は損失、その数が損益の大きさを表しています。

マーケット概要

為替は、当初の113円水準から、米政権のドル高牽制発言を受けて111.60円への円高となりました。米国の3月利上げ観測が高まると115円へ円安となったものの、月末のトランプ大統領の議会演説を控えて反落し月初と同水準で越月しました。ユーロはフランス大統領選を控えた政治的不透明感が強まり、対ドルでは当初の1.08ドルから1.05ドル台へユーロ安となりました。

主要国の短期金利は、円、ユーロでは緩和的な金融政策を維持するなか、概ね横ばい推移、ドルは3月利上げ見通しが強まり月末に上昇しました。長期金利は米国債が横ばいとなった一方、欧州ではフランスの大統領選を控えた政治的不透明感やギリシャ問題の再燃も懸念され、英国債やドイツ債で利回りが低下しました。国内では横ばいで、日銀の指値オペの影響もみられました。

主要国の株価指数は、全般に堅調となりました。米国では1月末の移民を制限する大統領令を受けて経済活動への悪影響が懸念されたものの、新政権のインフラ投資や規制緩和、減税策への期待が強く、米国の主要株価指数は過去最高値を更新。欧州株は追随高から、月後半はフランスを中心に調整入り。日本株は円高もあって伸び悩み、月間を通して横ばいとなりました。

原油相場は、1月から実施中のOPEC減産が高い水準で順守されており、在庫調整への期待が下値を支える一方、シェールオイルの増産傾向で世界的には供給過剰感の解消が遅れるとの見方が上値を抑えたことから、プレントは54.44～57.45ドルでの横ばい推移となりました。また米国のトランプ政権の政策転換による資源開発の見通しも圧迫となりました。

金相場は、当初の1,200ドルから1,250ドルへ上昇傾向となりました。米国の利上げ観測が強まる中でも、米政権が日本、中国の為替政策を名指して批判するなどドル高を牽制する動きからドル安を支援に上昇。米国の移民を制限する大統領令による政治不安や、フランス大統領選の不透明感やギリシャ問題の再燃懸念なども、金投資への関心につながりました。

トウモロコシ相場は、米国でエタノール生産が高水準で推移していることや、欧州の寒波を受けた小麦価格の上昇を受け、当初の360セント水準から380セントへ上昇しました。寒波の被害は実際には軽微とされたほか、ブラジル産トウモロコシの生産見通し上方修正もあって月初の水準へ反落したものの、月末は再生可能燃料に関する大統領令への期待で反発しました。

《投資家の皆様へ》1999年3月以降に追加出資された方は、取得口数が参加時期により異なりますので、別添の募集月別のアセットトライ評価額一覧表にてご自身の損益をご確認ください。

【お問合せ先】岡藤商事株式会社 法人事業部投資商品課

フリーコール：0120-33-7639(受付時間：土日祝日を除く平日8:30～17:00)

E-mail：center@okato.co.jp Web site：http://www.shouhin-fund.com/index.html#assettry

◆当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。◆騰落率の数値は、運用開始日の1口当たりの純資産価額(¥1,000,000)を基準に算出しています。(小数点以下第3位を四捨五入)。◆当ファンドの運用成績は過去の実績に基づいたものであり、将来の運用成績を保証するものではありません。◆当ファンドの純資産価額は運用対象である商品、有価証券、通貨、金利等の先物取引や現物取引などの値動きの影響を受け、投資元本を割り込むことがあります。◆当資料は当ファンドの受益者へ情報を提供することのみを目的としたものであり、ここに記載される商品の売却や購入について勧誘するものではありません。◆当ファンドは円建の積極運用追加型商品ファンドです。

「アセットトライ」に係る手数料等について

参加手数料：申込金額の2.16%（消費税含む。）

解約手数料：解約金額の1.0%（解約時にお客様が受け取る実際の受領金額は、営業指定銀行における海外送金手数料及びお客様受取銀行における事務手数料が解約償還金額から控除された金額となります。）

管理料：純資産価額の年率1.5%

先物投資顧問料：運用委託額の年率2.0%

成功報酬：運用収益の20%

先物取引手数料：（海外先物取引/海外先渡取引）原則として1枚（往復）当たり上限15米ドル
（外国為替取引）原則として百万米ドル（又は外貨の相当額）に対して上限15米ドル

業務代行報酬：純資産価額の年率0.15%

その他費用（実費）：初期費用、送金銀行に対する手数料、先物運用会社の会計監査費用、営業者及び先物運用会社の期中管理に係る費用、営業者の登録に係る費用、期中に於ける弁護士・税理士費用（ケイマン諸島に於ける弁護士費用を含む。）、関係会社及び先物運用会社のシリーズA株式に係る計算・会計事務に関わる費用、営業者株式の信託会社に対する受託費用・本商品ファンド継続販売のための書面に係る企画・改訂・印刷費用等

管理料、先物投資顧問料、成功報酬、先物取引手数料、業務代行報酬及びその他費用については、事前に計算できないため、当ファンドに係る手数料等の総額または上限額を表示することはできません。

「アセットトライ」に係るリスクと留意点

当ファンドは、先物市場等の値動きにより、大きな収益を得る可能性がある反面、投資元本を割り込む損害を受ける可能性もあるハイリスク・ハイリターンの商品です。投資する商品は多岐にわたり、各々の商品に対して買いのポジションも売りのポジションも持つため、先物市場又は外国為替市場等の特定の指標の値動きが先物運用顧問会社の判断と異なる場合は損失が発生することがあります。当ファンドは元本や収益が保証されているものではありません。資産の一部が外貨建てで運用されるため、為替の変動により収益・損失が増減することがあります。預金保険の適用はありません。当ファンドでは、1口当たりの純資産価額が700,000円を下回った場合には繰上げ償還することがあります。クーリング・オフの適用はありません。投資家が取得する商品ファンド関連受益権は、相続、遺贈、破産その他これらに準ずる場合または金融商品取引業者が転売する場合を除き、第三者には直接譲渡できません。契約締結前交付書面を十分にお読みいただき、当ファンドの特徴とリスクの内容をご理解下さい。

金融商品取引業者の概要

商号：岡藤商事株式会社

登録番号：関東財務局長（金商）第2608号

本店所在地：東京都中央区新川2-12-16

加入している金融商品取引業協会：一般社団法人第二種金融商品取引業協会